

■「ホメオパシーとインナーチャイルド癒しにより、6cm のチョコレート嚢腫が消失し、子宮内膜症、子宮腺筋症、月経困難症が改善されたケース」

日本ホメオパシーセンター福岡長丘・福岡博多

JPHMA 認定ホメオパス No.0274

ZEN メソッド修得認定 No.0136

JPHF 認定インナーチャイルドセラピスト No.0035

豊池 明子（とよいけ あきこ）

【クライアント】 40歳 女性

【主訴】

- ・子宮内膜症に伴う
チョコレート嚢腫（6cm）
子宮腺筋症（子宮の大きさ9cm）
月経困難症
過多月経
- ・パピロウイルス陽性
- ・子宮頸部高度異形成

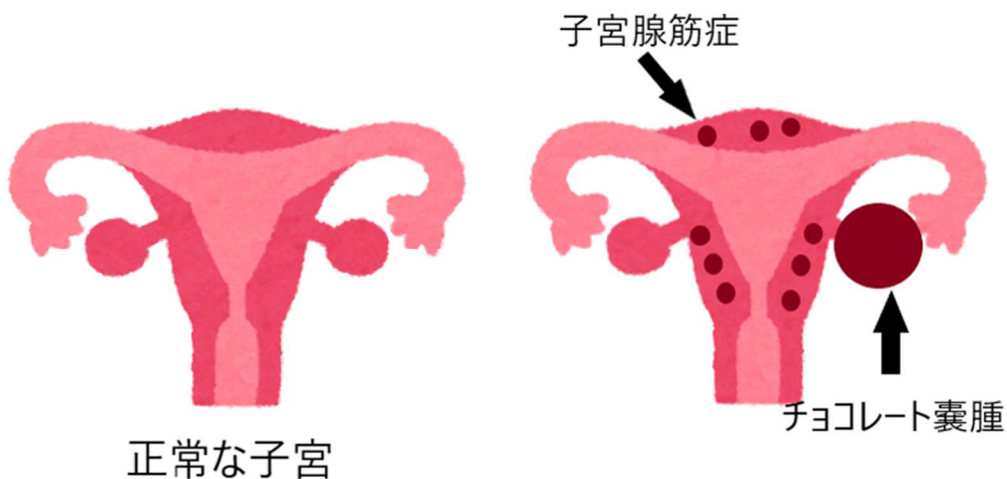
【子宮内膜症とは】

子宮の内膜にしか存在しないはずの子宮内膜組織が、子宮以外の場所で増殖剥離を繰り返す病気

卵巣で増殖出血 ⇒ チョコレート嚢腫

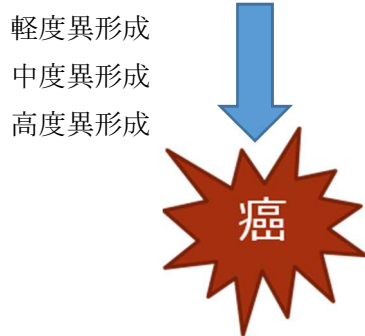
子宮筋層内で増殖出血 ⇒ 子宮腺筋症

酷い月経痛と多量の経血を伴う



【子宮頸部異形成】

子宮頸がんの前段階病変の程度によって、



クライアントは、20代のころから軽度異形成があったようですが、今回高度異形成に進展していました。

【目的】

中学生の頃から月経痛が始まり、それは、アイスピックで刺されてそのままかき回されるような痛みで鎮痛剤が効かない。病院で手術を勧められたが、手術は受けたくないということでホメオパシーの相談会を受けられました。痛みがひどすぎて生きていたくないと訴える程の痛みです。女性器の疾患の背景には、親子関係の問題があることを理解してもらい、ホメオパシーと共にインナーチャイルドを癒し、女性器の疾患の背景には、親子関係の問題があることを理解してもらい、インナーチャイルドを癒すことにより、症状の改善を図る。

【家系の病歴】

母：甲状腺疾患 父：肝臓癌
母方祖母：子宮筋腫 父方祖母：認知症
本人妹：甲状腺疾患

【タイムライン】

出生時 2750g 安産
3歳 父親の家族や本人への暴力, 35歳まで続く
 父親から暴力を受けても母は守ってくれない
 弟が生まれる
 祖父母と寝起きを共にするようになる
5歳 妹が生まれる、母を奪われたように感じた
小学5年 初潮
中学 両親への反発, 母親からの監視, 生理痛始まる
専門学校 生理痛が激痛に変わる

- 31歳 左側卵巣嚢腫手術
- 34歳 右側卵巣嚢腫手術
- 40歳 卵巣嚢腫再発

【2017/09/12 1回目相談会】 TBRによりレメディーの選択

- 1. 503# 女性生殖器—子宮
- 2. 1102# 全般—子宮痙攣
- 3. 509# 女性生殖器—陣痛用の痛み
- 4. 519# 月経—月経過多
- 5. 523# 月経—血液—凝血した
- 6. 524# 月経—血液暗い色
- 7. 919# 全般—穿つ痛み

【TBR】※ The Bornninghausen Repertory

順位	レメディー	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7
1	Bell.	7	23	4	2	4	4	3	2	4
2	Plat.	7	21	4	2	4	4	4	2	1
3	Puls.	7	20	4	1	4	2	3	3	3
4	Sep.	7	19	4	1	4	3	1	3	3
5	Nux-v.	7	19	3	3	3	4	1	4	1

【2017/09/12 1回目相談会】

- ・随時 サポートφ子宮 + Thym·gl.30C (胸腺) + Moonst·E.200C (ムーンストーン宝石)
- ・朝 Plat LM2 (プラチナ) + Med.LM3 (淋菌) + Syph.LM3 (梅毒)
- ・夜 Sep.LM4 (イカ墨)
- ・月経時の痛みには Bell. (西洋ハシリドコロ)、Arn. (ウサギギク)、Caul. (ルイヨウボタン)

【レメディーの選択の根拠】

サポートφ子宮 子宮内膜症に

Plat. TBR 2位であること、月経困難症、家族からの疎外感

CK288 硬くなった子宮内に痙攣と刺痛

CK291 月経の2日目、つねられるような腹痛、その後、両側の鼠径部に

押し下げられるような痛み、生殖器の圧迫痛と交互する、うっ血の量も

出血量も増える

- CK2 すっかり見捨てられた一人で立ち尽くしている気がする
- CK41 自分は家族の一員ではないかのように感じる
- Med. パピロマウイルス陽性、生殖器の疾患
- Syph. 異形成が進んでいる、虐待を受けてきた、自己否定
- Sep. 月経困難症、激痛により生きることに絶望。
- CK10 自分の病苦は全て、非常に悲しい展望しかないような気分になる
- Thym·gl. 過去のトラウマの開放に（新マテリアメディカ）
- Moonst·E. 母親からの何らからの影響があつて悲しむ人々の生殖器を癒す
（新マテリアメディカ）

自分の感情を無視して強がって生きてきたクライアントに対し、子宮の痛みは自分が顧みることのなかった、心の痛み、すなわちインナーチャイルドの叫びであると気付いてもらった。相談会后、これまで痛くても泣くことができなかったが、月経痛で初めて涙が出てきて泣いたと連絡があった。

クライアントからのメールです。

いつも自分の気持ちに向き合っていようと思いました。それが自分を大事にすることなんだなあと思いました。自分のさびしい気持ちに寄り添っていようと、インナーチャイルドを絶対一人にしない、いつも味方であるよ、と声をかけることをしています。

【2017/11/03 2回目相談会】

父親に手紙を書いて怒りをぶつけたが謝罪もない。生理痛で苦しんでいる時、両親は、なぜ病院へ行かないのかと叱るだけで慰めの言葉一つもなく辛い、感情が止まって全く動かない時がある、という精神症状とひどい月経痛はまだ続いていました。

TBRによりレメディー選択

1. 509# 女性生殖器—陣痛様の痛み
2. 512# 月経—不正出血
3. 519# 月経過多
4. 797# 精神—悲しさ
5. 1754# 基調—悲しみおよび嘆き
6. 1746# 基調—怒りから
7. 504# 女性生殖器—卵巣
8. 1195# 腺—腫脹
9. 1102# 子宮痙攣

【TBR】※ The Bornninghausen Repertory

順位	レメディ	出現回数	度数合計	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	Bell.	9	23	4	3	4	3	1	2	1	3	2
2	Lyc.	9	19	1	2	2	3	2	2	3	3	1
3	Nux-v.	8	22	3	2	4	2	2	4	2		3
4	Puls.	8	18	4	2	2	3	3		1	2	1

【2017/11/03 2回目相談会】

随時 サポートφ卵巣 + Lyc.LM5 (ヒカゲノカズラ)
 朝、夜 サポートφインナーチャイルド
 + Phos-ac. LM3 (磷酸) + Med.LM4

【レメディの選択の根拠】

- ・サポートφ卵巣 卵巣嚢腫に
- ・サポートφインナーチャイルド インナーチャイルド癒しに
- ・Lyc. TBR 2位であることから
 CK47 過去の不快な出来事がいろいろと思い出され、腹が立ってならない
 CK77 何もできない、何も考えられない
- ・Phos-ac. 逆境と勝ち目のない闘いによる無感動
 (ファタックのマテリアメディカ)

両親に受け止めてもらえなくて、つらさから無感動になるのだと思いますが、自分の気持ちを一番わかる自分が悲しみを受け止めていくことを相談会でもう一度確認した。

相談会后、彼女は、悲しみに寄り添っていく作業を続けてくれました。そうすると職場の人間関係に変化がありました。痛みのため思うように働けないという負い目から、職場でいいように使われていましたが、やれることをやればよいと思えるようになると、上司からのパワハラを受けなくなりました。

【検診の結果】

- ・卵巣 2 cm 正常 嚢胞なし
- ・卵巣と子宮の癒着
- ・子宮の大きさ 9 cm (通常は 6 cm)
 子宮腺筋症変化なし

【2017/12/23 3回目相談会】

- ・ 随時 サポート φ 子宮
- ・ 朝 Plat.LM4 + Med.LM5
- ・ 夜 Sep.LM6

1回目と同じ処方にもどし、ひき続きインナーチャイルドに声をかけ続けてもらいました。相談会を始めて半年後、子宮腺筋症は子宮全体だったものが半分になっていました。痛みは随分軽減しましたが、まだ残っているので現在サポートφ癒着を追加して経過観察中です。

【結果】

- ・ チョコレート嚢腫消失
- ・ 子宮腺筋症半減
- ・ 子宮内膜症による月経痛軽減
- ・ パピロマウイルス陰性
- ・ 高度異形成が軽度異形成に好転

インナーチャイルドを癒すことにより、周囲との関わりが変わってきた。月経痛がひどい時には、母親にお腹や腰をさすってくれるよう甘えることができるようになった。父親もまた愛されていないと思い込んでいるのだと理解でき、父親の言動に腹が立たなくなった。様々な人間関係を客観的に見られるようになり、人に振り回されることも少なくなった。

【考察】

自分の居場所がないという孤独感、疎外感を感じながらも、悲しみから目をそらし、強がって生きることにより、置き去りにした心の痛みを、子宮が代わりに受け取ったのだと思われます。その痛みをもう一度心で受けとめて、傷ついたインナーチャイルドに寄り添い癒すことにより、レメディーの効果と相まって短期間でチョコレート嚢腫消失と、様々な症状の改善という結果に結びついたのだと思います。今後もインナーチャイルド癒しを続けてもらい、本来の自分を取りもどしていけるよう相談会をすすめていきたいと思っています。

カテゴリー：[妊娠・出産・女性の症状] [その他 慢性症状]